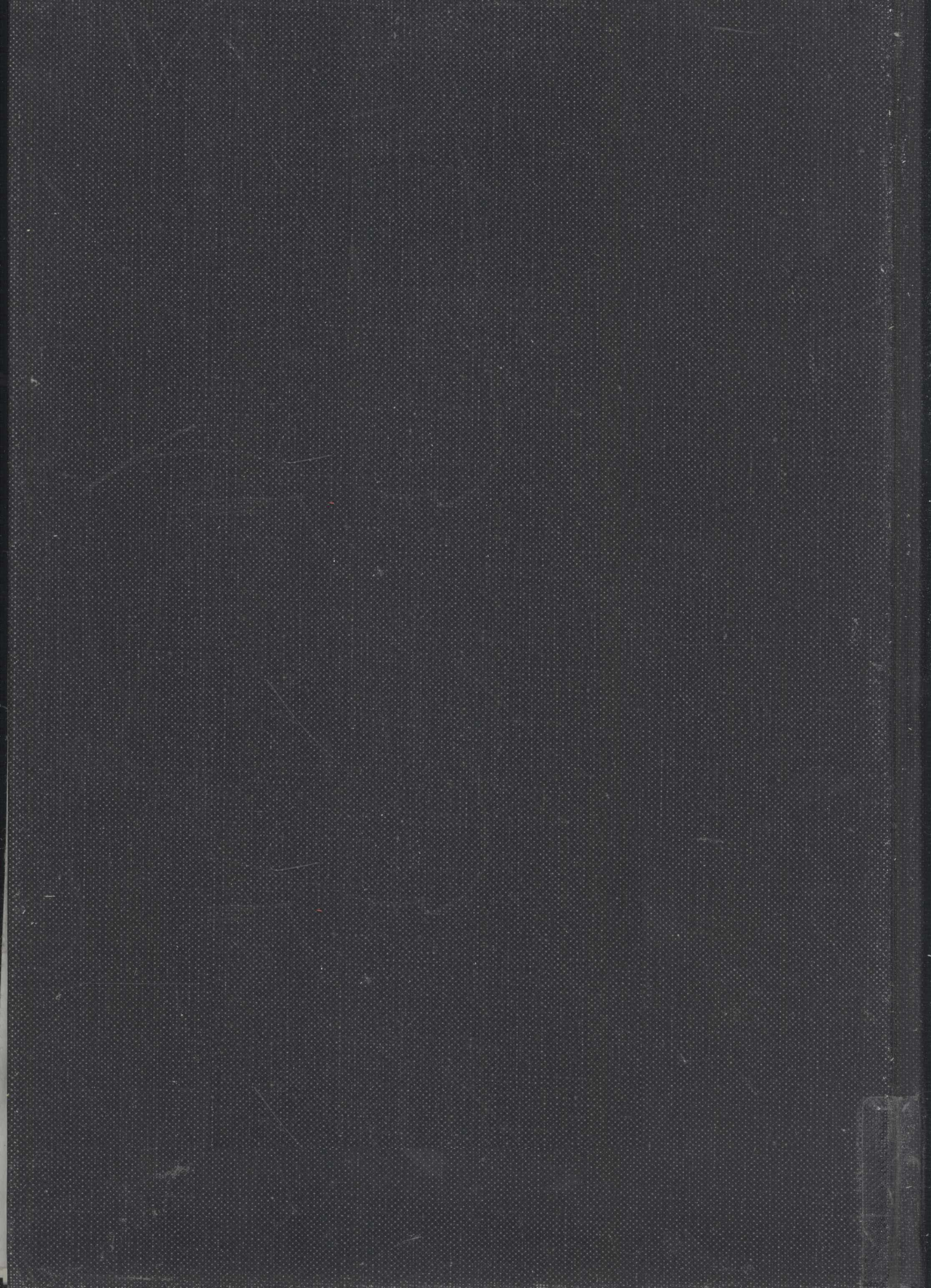




新編国歌大観

第六卷 私撰集編Ⅱ

索引



角川書店

江苏工业学院图书馆
藏书章

新編国歌大観 第六卷

私撰集編Ⅱ 索引

昭和六十三年四月二十日 初版発行
平成五年十一月三十日 再版発行

編者 「新編国歌大観」編集委員会

発行者 角川歴彦

発行所 株式会社角川書店



東京都千代田区富士見二一三—三 郵便番号一〇二 振替東京三一—九五二〇八
電話 営業部〇三—三八一七—八五二一 編集部〇三—三二二二—一五二〇

印刷・製本所 凸版印刷株式会社

© Printed in Japan ISBN4-04-020162-0 C3592

落丁・乱丁本はご面倒でも小社角川ブックサービス宛にお送りください。送料は小社負担でお取り替えます。

凡 例

①この索引部は、『新編国歌大観』第六卷私撰集編Ⅱの歌集部に収めた各集の和歌・漢詩句（漢詩一編の全形と、一句ないしは数句を抜き出した形のもの）等の本文を各句に分けて（後掲の漢詩の「字画索引」を例外として）五十音順に排列し、各集に与えた集番号・各集の略称および各歌などに与えた歌番号等によって、それぞれの所在を指示するものである。

②この索引部で検索の対象としたのは、次のいずれかに該当するものである。

①歌集部の各集に独立した形で見えて、歌番号を与えられた和歌・漢詩句。

②序・跋・詞書・左注等の中に完全な形で引用されている和歌。

③解題中の和歌。

④この索引部は、一、和歌索引、二、漢詩索引の二部とし、二、漢詩索引については、(1)字画索引、(2)読み下し索引に分けた。一は、二に掲げる二集の漢詩句を除いた和歌の、二は、和漢兼作集・別本和漢兼作集の漢詩句の索引である。

⑤「一、和歌索引」部において和歌の所在を指示するには次のような方法によった。

①各集中の歌番号を与えた和歌については、まずその集番号と集略称を掲げ、次にその和歌の歌番号を掲げた。

凡 例

(例) はなをともにて 1 金葉初 六五

②ア序・跋中の和歌については、集番号・集略称の下に「序」「跋」の文字を付記した。

(例) つきにはらはぬ 9 秋風抄 序

ひろひおく 26 安撰集 跋

④詞書・左注中の和歌については、集番号・集略称の次に、その詞書・左注を持つ和歌の番号を掲げ、その歌番号の下に「詞」「左」の文字を付記した。

(例) のりのはし 7 檣葉集 五三五 詞

あとはなからむ 19 続門葉 七四〇 左

③各集の解題中の和歌については、集番号・集略称の下に「解」の文字を付記した。なお解題に収録した順序に従って番号を与えられている歌は、「解」の文字の下にその番号をも記した。

(例) よのまのしもの 7 檣葉集 解

ふるさとのゆめ 23 松花集 解 三三

⑤「和歌索引」部において和歌の各句を掲出するに当たり、表記および排列に関してとった処置は次の通りである。

①和歌の各句は、清濁を無視し、字音語を含めて平仮名歴史的仮名遣いによって統一した上、五十音順に排列した。歌集部で底本のままとした助動詞「ん」「けん」「らん」等は「む」「けむ」

「らむ」等に統一した。なお句頭に、判読不能の□・「□」空白の「□」がある場合は、五十音の後に置いた。櫛葉和歌集の「朽」「損滅」「」などは上記と同じく欠字扱いとした。

②歴史的仮名遣いを異にする二語を、掛詞として含む句については、両様の形で掲出した。

(例) おのれみたれて 20 拾遺風 三三二
をのれみたれて 20 拾遺風 三三二

③同一の句が六句以上ある場合は、その句の次に「記号を付して次の句を示し、次の句も六句以上ある場合は、更に「記号を付してその次の句を示した。

(例) きのふこそ

―あきはくれしか 31 題林愚 四八七七

あしひきの

―やまほとときす

―あさゆふに 38 八十浦 七八二

ただし、最終句が同一の場合は、前の句を掲出し、「記号を下に付した。

(例) すまのうらかせ

こころつくしの― 36 新明題 六五三

④本文に校異が付されている場合は、その異文の形をも掲出した。また、「むま」「うま」「かみなつき」「かむなつき」「かなつき」のように歌集部で二通り以上の表記に分れている語で句頭になるものについては、必要に応じて参照見出しをも設けた。

た。「おしね」「をしね」等のごとく歴史的仮名遣いが現在のところ一つにきまっていないものや、「入日」(いりひ・いるひ)のごとく該当箇所の本文が漢字で記されていて二通り以上のよみが考えられるものもこれに準じた。

⑥「二、漢詩索引」について

和漢兼作集・別本和漢兼作集の漢詩については、和歌索引とは別に字画索引・読み下し索引の二部を設けた。

①字画索引

漢詩を各句に分け、その頭字の画数順に排列した。頭字が同字の場合は第二字の、第二字も同字の場合は、第三字の画数によった。また頭字が同画の場合は部首順によった。

②読み下し索引

⑦漢詩句の右側に施した読み下し文を平仮名の五十音順(清濁を区別)に排列した。なお、長いものは二十字を目安に以下……をもつて省略した。

⑧音訓等で二様のよみが考えられるものについては、必要に応じて参照見出しを設けた。

(例) つきのものこのせいはよるのなみだもよほす↓ぐあつかのこせいやるいもよほす ヽ見ヨ

③字画索引、読み下し索引での所在を示す方法は和歌索引と同様である。すなわち集番号、集略称、漢詩句の番号をもつて示した。

(例) 庭増気色晴沙緑 12 別兼作 一六

ゆきはらくすいむかしのゆめのはるにまどひぬ 16 和漢
兼 一八四

⑦歌集部に収めた各集の集番号と略称とは次の通りである。

第六卷 私撰集編Ⅱ 略称一覧

金葉和歌集初度本	1 金葉初	雲葉和歌集	11 雲葉集	柳風和歌抄	21 柳風抄	麓のちり	33 麓ちり
秋萩集	2 秋萩集	別本和漢兼作集	12 別兼作	続現葉和歌集	22 続現葉	難波捨草	34 難波捨
継色紙集	3 継色紙	新和歌集	13 新和歌	松花和歌集	23 松花集	鳥の迹	35 鳥の迹
如意宝集	4 如意宝	東撰和歌六帖	14 東撰六	臨永和歌集	24 臨永集	新明題和歌集	36 新明題
麗花集	5 麗花集	東撰和歌六帖抜粹本		藤葉和歌集	25 藤葉集	霞関集	37 霞関集
御裳濯和歌集	6 御裳集		14' 東六抜	安撰和歌集	26 安撰集	八十浦之玉	38 八十浦
檜葉和歌集	7 檜葉集	人家和歌集	15 人家集	六華和歌集	27 六華集	大江戸倭歌集	39 大江戸
現存和歌六帖	8 現存六	和漢兼作集	16 和漢兼	津守和歌集	28 津守集		
現存和歌六帖抜粹本		閑月和歌集	17 閑月集	菊葉和歌集	29 菊葉集		
	8' 現六抜	遺塵和歌集	18 遺塵集	新三井和歌集	30 新三井		
秋風抄	9 秋風抄	続門葉和歌集	19 続門葉	題林愚抄	31 題林愚		
秋風和歌集	10 秋風集	拾遺風体和歌集	20 拾遺風	林葉累塵集	32 林葉累		

新編国歌大観

第六卷

私撰集編Ⅱ

和歌索引

あかつきとほく 28津守集 七九
あかつきとほく 31題林愚 八二〇
あかつきに

あかつきとほく 39大江戸 一八二四
あかつきに 31題林愚 八五二
あかつきに 29菊葉集 八三三

あかつきとほく 19統門葉 六九
あかつきに 37霞関集 〇六三
あかつきに 39大江戸 一〇六七

あかつきとほく 26安撰集 三〇九
あかつきに 39大江戸 一七四五
あかつきに 26安撰集 三二〇

あかつきとほく 13新和歌 七六八
あかつきに 35鳥の迹 七六
あかつきに 31題林愚 八五五

あかつきとほく 31題林愚 七二九
あかつきに 29菊葉集 四八四
あかつきに 27六華集 九五八

あかつきとほく 31題林愚 四七五
あかつきに 27六華集 一〇四九
あかつきに 31題林愚 八三三

あかつきとほく 22統現葉 五八
あかつきに 31題林愚 五五五
あかつきに 31題林愚 四八四

あかつきとほく 36新明題 一七四五
あかつきに 36新明題 二七四五
あかつきに 36新明題 一七三八

あかつきとほく 36新明題 四二二
あかつきに 34難波捨 七四七
あかつきに 31題林愚 八五八

あかつきとほく 35鳥の迹 二〇四
あかつきに 39大江戸 九二
あかつきに 39大江戸 四六七

あかつきとほく 36新明題 三九一
あかつきに 8現存六 八四七
あかつきに 10秋風集 一〇九六

あかつきとほく 8現存六 三三四
あかつきに 37霞関集 三三八
あかつきに 31題林愚 五二二

あかつきとほく 20拾遺風 二四一
あかつきに 27六華集 三三七
あかつきに 29菊葉集 三五

あかつきとほく 29菊葉集 四八五
あかつきに 27六華集 七五
あかつきに 13新和歌 五九二

あかつきとほく 31題林愚 八五四
あかつきに 39大江戸 四四六
あかつきに 39大江戸 九三

あかつきとほく 32林葉集 二八五
あかつきに 39大江戸 一〇三四
あかつきに 16和漢兼 九八六

あかつきとほく 31題林愚 五二二
あかつきに 39大江戸 一六五七
あかつきに 26安撰集 五五

あかつきとほく 31題林愚 三八〇
あかつきに 30新三井 二九
あかつきに 27六華集 一六七

あかつきとほく 31題林愚 八五〇
あかつきに 15人家集 二〇
あかつきに 10秋風集 四七四

あかつきとほく 31題林愚 八五〇
あかつきに 39大江戸 九三
あかつきに 31題林愚 八五〇

あかつきとほく 36新明題 四四八
あかつきに 37霞関集 五八六
あかつきに 36新明題 四〇六

あかつきとほく 34難波捨 七四四
あかつきに 33麓ちり 四四
あかつきに 17閑月集 三五六

あかつきとほく 32林葉集 八九
あかつきに 33麓ちり 三五
あかつきに 37霞関集 四二

あかつきとほく 36新明題 二九三
あかつきに 35鳥の迹 四二
あかつきに 11雲葉集 六五

あかつきとほく 34難波捨 二六五
あかつきに 10秋風集 八一
あかつきに 29菊葉集 二二

あかつきとほく 8現存六 二九三
あかつきに 39大江戸 一〇五八
あかつきに 36新明題 四〇六

あかつきとほく 34難波捨 四四
あかつきに 33麓ちり 四四
あかつきに 17閑月集 三五六

あかつきとほく 32林葉集 八九
あかつきに 33麓ちり 三五
あかつきに 37霞関集 四二

あかつきとほく 36新明題 二九三
あかつきに 35鳥の迹 四二
あかつきに 11雲葉集 六五

あかつきとほく 31題林愚 五五九
あかつきに 15人家集 一〇
あかつきに 31題林愚 五五九

あかつきとほく 31題林愚 七九七
あかつきに 13新和歌 四六
あかつきに 31題林愚 八五〇

あかつきとほく 8現存六 六七
あかつきに 31題林愚 二六三
あかつきに 31題林愚 六六八

あかつきとほく 34難波捨 三三
あかつきに 13新和歌 五七
あかつきに 29菊葉集 四四五

あかつきとほく 33麓ちり 五五
あかつきに 1金葉初 二五
あかつきに 13新和歌 三九

あかつきとほく 39大江戸 一四九
あかつきに 29菊葉集 三九四
あかつきに 19統門葉 六三六

あかつきとほく 34難波捨 四四
あかつきに 31題林愚 八五〇
あかつきに 15人家集 三三三

あかつきとほく 31題林愚 二六三
あかつきに 31題林愚 六六八
あかつきに 13新和歌 五八

あかつきとほく 36新明題 三〇四
あかつきに 13新和歌 五八
あかつきに 15人家集 四七

あかつきとほく 31題林愚 七四九
あかつきに 25藤葉集 五二六
あかつきに 31題林愚 六八五

あかつきとほく 31題林愚 二〇六
あかつきに 29菊葉集 二二
あかつきに 39大江戸 一四五五

あかつきとほく 31題林愚 七九六
あかつきに 8現存六 三〇一
あかつきに 26安撰集 三〇八

あかつきとほく 31題林愚 五二二
あかつきに 31題林愚 六六八
あかつきに 13新和歌 五八

あかつきとほく 31題林愚 三二八
あかつきに 31題林愚 六六八
あかつきに 13新和歌 五八

あかつきとほく 31題林愚 六八五
あかつきに 31題林愚 六八五
あかつきに 31題林愚 六八五

あかつきとほく 33麓ちり 六四九
あかつきに 13新和歌 五八
あかつきに 35鳥の迹 七二八

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

あかつきとほく 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三
あかつきに 31題林愚 八五三

つきをはなれて	36 新明題	二四六
―つはさやさむき	29 菊葉集	五五九
―つまとふしかの	6 御裳集	三四二
―つまとふやまの	9 秋風抄	九九

つゆをなみたと	16 和漢兼
つゆをなみたと	12 別兼作 五六〇
つゆもたまらず	25 藤葉集 一九四
つゆのみたれぬ	31 題林愚 三五三

つれていてぬる	28 津守集 二八
ななきよさむの	31 題林愚 四四二
なひきもあへぬ	1 金葉初 三四一
なひくあさちの	31 題林愚 三八八

なひくをみはな	10 秋風集	八九九
なひくをみれば	11 雲葉集	三九七
なひくをみれば	27 六華集	五六八
なへてのくさと	31 題林愚	三四三

なほかすみゆる
なほたちのほる
なほやまふかく
なほわれたたふ

31 題林愚 三六〇
25 藤葉集 二三三
11 雲葉集 九六〇
24 臨永集 一七五

なみかにこそも
なみさへはなの
なれもかたよる
にしきをりかく
こころのつらさ

34 難波捨 二七三
36 新明題 二四七
29 菊葉集 五〇九
38 大江戸 九四

いしのうらこく	1 雲集
―にしのうらこく	27 六華集
―にほてりまさる	22 続現葉
―ねさめかよはは	18 遺塵集
ふゆとさむ	1 頂林愚

ねやのいたとを
ねやのいたとを
ねられぬものと
のきはなつもの

9 秋風抄 二〇四
10 秋風集 七六九
22 続現葉 三八四
31 粟木愚 三〇五

のきはのをきの
のこりありける
のこるくもかと
のこるをしかの

27 六華集 五九五
21 柳風抄 六四
36 新明題 二〇六
6 御蒙集 三四三

一のはらのすすき
 一のへもひとつの
 一はききぬれや

11 雲葉集 五四七
 31 題林愚 三五
 27 六華集 六〇四

あきかせに

はきのにしきの
はすふかたよる
はすふかたよる
はつきりこたも
はつしもなかく
はなつのふなつを
はなひのこさぬ
ひかりくまなく
ひかりこほるる
ひとひえこす
ひとりねきめの
ひとをやたのむ
ふきみたされて
ふはのせきやの
ふもとののへも
ふりしこのはや
ほころひぬらし
ほころひぬらし
またこそとはめ
またこそとはめ
またこゑたてて
まつちなひく
まつきそはるる
まつとしりてや
まつひとこそへ
まねくすすきの
まはきつゆちる
みかきそへたる
みかきそへてよ
みたれてつたふ
みたれてつたふ
みたれてつたふ
みたれにけりな
みねのもみちの
みをうつせみの
むすひそへてや
もみちにけりな
やすくこたふる
やそのふなつを

36新明題一九四三
9秋風集七四
10秋風集三〇六
31題林愚四五八
31題林愚四四五
24臨永集二四
16和漢兼五四〇
33麓ちり二五二
36新明題二五九
36新明題二四三〇
32林葉集九八一
24臨永集二〇二
10秋風集二九三
39大江戸七五一
31題林愚四〇八〇
19統門葉二五七
36新明題三五四三
27六華集八五七
31題林愚一〇八八
11雲葉集二〇六
16和漢兼一四一
31題林愚四四三
8現存六二六九
36新明題二〇四八
13新和歌二二七
31題林愚四五一五
8現存六九〇
39大江戸一〇二六
31題林愚三〇八八
36新明題二二八九
36新明題二二四七
19統門葉二六六
31題林愚三三五
31題林愚三三八四
35鳥の迹四〇二
19統門葉六三三
36新明題一八四四
27六華集九九
25藤葉集一九〇
31題林愚二九二

やまのはとほき	31題林愚 三六八
やまのはのほる	31題林愚 四〇四
やまのはわたる	10秋風集 三七七
やまのはわたる	11雲葉集 四九
ゆきあひをまつ	8現存六八四
ゆきあひをまつ	9秋風抄 五四
ゆきあひをまつ	10秋風集 二四四
ゆきあひをまつ	16和漢兼 五八
ゆくへもしらぬ	31題林愚 三〇六
ゆふつゆきむみ	9秋風抄 一七六
ゆふひさひしき	30新三井 二七六
ゆふひさひしき	9秋風抄 序
ゆふひさひしき	12別兼作 二〇五
ゆふへはゆるせ	27六華集 六五五
ゆふへわりなき	7檜葉集 六三九
ゆふやまはれて	34難波捨 二八八
よきむのつくれ	22統現葉 二九七
よきむのつき	29菊葉集 六七
よなよなきひし	31題林愚 四五八
よろしきなどか	24臨永集 一七八
わかたもときへ	31題林愚 三九九
わかみつらの	19統門葉 二三五
わかみつとの	31題林愚 七四三
わきてゆふへの	31題林愚 四五六
わすれてくすの	23松花集 一七八
われさへもの	20拾遺風 三五
をかへのまくず	19統門葉 二七九
をしねかりふく	36新明題 二二〇
をちのいまさと	31題林愚 八八五
をはすてやまの	30新三井 二六三
をはなかなみの	29菊葉集 六五八
をはななみの	36新明題 二三四
をはなつゆちる	25藤葉集 一九七
をはななみよる	39大戸 七四四
をはななみよる	10秋風集 〇八八
をはななみよる	16和漢兼 五六八
をはななみよる	30新三井 一九三
をはなのなみそ	35鳥の迹 三四
をるかきしの	27六華集 二〇五
をれしとすまふ	6御裳集 三五

あきかせにきく
あきかせの

—あどとふものは
—あまみちにしむ
—いなほそちかき
—うふきわたれば
—うつろふいろに
—おとそみにしむ
—おとにたててや
—おとにつけてや
—おとはすれども
—おとはのやまや
—おとをもさらに
—かつふくからに
—かふふもすし
—くもみはるかに
—けにもみしらす
—こころもしらす
—こすゑにさわく
—こなたになく
—ころもてさむき
—こゑにもたてぬ
—こゑにもたてぬ
—さとをかれすや
—さむきあさけに
—さむきこのころ
—さむきゆふへに
—さむきよころを
—さむきよなよな
—さむきよなよな
—さむきふきぬる
—さむくふきひは
—さてにふきま
—そよとおとろく
—たえすいふきの
—たえすおとする
—たつとはたれか
—たのものになく
—たよりすくさぬ
—たよりもとほく

30 新三井 一八二
31 題林愚 四四三
36 新明題 二四五
38 八十浦 二八九
31 題林愚 七〇六
36 新明題 四五六
25 藤葉集 二七〇
22 統現葉 三八〇
10 秋風集 六七九
37 霞閣集 三六五
36 新明題 二六三〇
31 題林愚 四五〇
39 大江戸 六四〇
10 秋風集 三五
31 題林愚 三九〇
22 統現葉 二六三
39 大江戸 一〇二
36 新明題 二〇八
24 臨水集 七五
8 現存六 一〇四
9 秋風抄 一八四
31 題林愚 四五四
31 題林愚 三五五
38 八十浦 八三
39 大江戸 九九
24 臨水集 二〇八
8 現存六 三五三
9 秋風抄 二〇二
8 現存六 三〇六
39 大江戸 九四
27 六華集 八三
31 題林愚 三四九
29 菊葉集 五九四
36 新明題 一九六
34 難波捨 二六三
36 新明題 二〇七八
19 続門葉 三三九
36 新明題 二四九七

34 難波捨 二六〇

つてにききる
つらきころに
なとまつのどに
ねこしやまこし
はらはぬぞても
ひとことにふけは
ひとことにふけは
ひとことに「」
ひとにしらるる
ひとにしらるぬ
ひよひよふけは
ふかぬたえまは
ふかはけぬへき
ふかはとまぢし
ふかはとみても
ふきあけのなみの
ふきあけのはまに
ふきあけのはまの
ふきあけるすゑも
ふきくるなへに
ふきこすそらに
ふきたつそのの
ふきぬるのへに
ふきのこしたる
ふきのこしたる
ふきのこすくもそ
ふきもつよらぬ
ふきもとたえぬ
ふくかたはれて
ふくきころもを
ふくたきころに
ふくとせしまに
ふくにつけたる
ふくにつけても
ふくにつけても
ふくにつけてや
ふくにまかせて
ふくにまぢかく
ふくにまぢかく

31 題林愚 三八六
36 新明題 三八四
7 檜葉集 六九八
39 大江戸 七七七
10 秋風集 三四
10 秋風集 四七
10 秋風集 七六一
9 秋風抄 二三三
31 題林愚 一三三
21 柳風抄 六〇
31 題林愚 三五五
31 題林愚 三四八
29 菊葉集 五〇二
31 題林愚 三五七
36 新明題 九七九
22 続現葉 三八八
39 大江戸 一六八
8 現六拔 一七六
27 六華集 七九九
31 題林愚 五三三
5 麗花集 五五
24 臨水集 一七六
10 秋風集 一〇九八
25 藤葉集 二〇七
36 新明題 二四四
37 霞関集 五〇三
36 新明題 二四五
31 題林愚 三九
36 新明題 二〇三
37 霞関集 五六一
27 六華集 八五一
29 菊葉集 四七七
31 題林愚 三六一
32 林葉累 九七三
31 題林愚 三三〇
39 大江戸 一五三
31 題林愚 四五〇
15 人家集 四〇三
28 津守集 二三八
31 題林愚 三八八

ふくにもなかの
ふくもはてなき
ふくよりたちし
ふくをうらむる
ふけはそまよふ
ふけゆくそてに
ふけゆくそてに
ふけるのむしろ
またたかきとを
まつつのきり
みつものきり
みにさむきよは
みにさむきよは
みにさむくなる
みにしみそむる
みにしむいろを
みにしむころや
みにしむころを
みにしむばかり
みにしむはかり
みにやしむらむ
やとりともなき
やとりはけさそ
やはたさむく
ややふきたちぬ
ゆくへもしらぬ
よさむしらるる
よさむなりとや
よさむになれは
よさむをつくる
よわるかたには
よわるふもとに
よわれはつきに
をきにおとすに
をきにはなとか

あきかせのおと
あきかせのくれ
あきかせのくれ
あきかせのころ
あきかせのころ

32 林葉累々
24 臨水集一
31 題林愚三
31 題林愚二
34 難波捨五
22 統現葉三
31 題林愚四
8' 現六抜一
30 新三井一
36 新明題一
11 雲葉集四
31 題林愚三
36 新明題二
31 題林愚四
6 御裳集二
17 閑月集二
31 題林愚七
22 統現葉三
31 題林愚五
29 菊葉集五
31 題林愚三
32 林葉累六
31 題林愚三
10 秋風集七
10 秋風集六
31 題林愚三
36 新明題二
13 新和歌二
39 大江戸一
21 柳風抄七
31 題林愚四
22 統現葉四
29 菊葉集三
31 題林愚三
39 大江戸二〇〇

19 純門葉六八
11 雲葉集四〇
36 新明題一九七
31 題林愚三三五